

令和5年度第1回倫理審査委員会報告

○ 目的

衛生研究所の職員が実施する調査、研究、実験及び実習等が研究対象者の人権配慮、研究内容の説明と同意等、倫理的配慮の下で適切に行われることを目的として、倫理審査委員会による審査を実施しました。

○ 開催日 令和5年4月24日（月）

○ 倫理審査委員

委員長	浅岡 隆裕	立正大学文学部 教授
副委員長	中井 信也	衛生研究所 副所長（人事異動に伴い選出：前任者の残任期）
委員	守屋 利佳	北里大学医学部 准教授
委員	吉村 美男	茅ヶ崎市民
委員	関戸 晴子	衛生研究所 企画情報部長

○ 審査対象研究課題

令和4年度の委員会後に申請修正の申出がありました人を対象とする医学系研究課題で、迅速審査を実施した1課題について、迅速審査結果の報告を実施しました。また、令和2年に承認を受けた1課題について研究計画の軽微な変更の申請があり、変更内容の報告を実施した。

○ 審査項目

- 1 研究の目的及び意義
- 2 研究によって生ずる危険性と学術上の成果の総合的判断などの科学的合理性
- 3 研究対象となる個人又は検査材の提供者の人権擁護などの倫理的合理性
- 4 試料・情報の入手方法

○ 審査結果

- 1 急性弛緩性麻痺等の神経疾患に関する網羅的病原体検索を含めた原因及び病態の究明、治療法の確立に資する臨床疫学研究（令和4年度 迅速審査 承認）

https://www.pref.kanagawa.jp/sys/eiken/005_chousa/hitotaisho/hitotaisho_r04.html#no1

○ 承認を受けた課題の研究計画の軽微な変更

- 1 髄膜炎菌における新規分子疫学的解析法の開発（倫理審査 令和2年11月19日承認）
（令和6年3月31までの1年間の期間延長）